

スチュアート・ローゼンバーグ

Stuart Rosenberg

生年月日 1928/08/11

出身地 アメリカ／ニューヨーク市ブルックリン

没年 2007/03/15

【バイオグラフィ】

■NY大学で文学を専攻後、テレビ業界に入る。CMの編集などを経て、58年頃より「アンタッチャブル」や「弁護士プレストン」などのTVシリーズのエピソードやTVMを300本以上演出し、「弁護士プレストン」ではエミー賞を受賞。60年に劇場用映画「殺人会社」に取り掛かるが、俳優のストライキで撮影が中断。バート・バラバンの手により完成に至った。2作目の“Question7”でナショナル・ボード・オブ・レビューの監督賞を受賞。その後の67年、ポール・ニューマンの「暴力脱獄」で高く評価された。以降の代表作は「マシンガン・パニック」や「ブルベイカー」などがある。07年3月、心臓発作のため死亡。

【フィルモグラフィ】

ハリー奪還 (1986)	監督
悪の華／パッションナイト (1983)	監督
ブルベイカー (1980)	監督
悪魔の棲む家 (1979)	監督
殺人のはらわた (1978)	監督
さすらいの航海 (1976)	監督
新・動く標的 (1975)	監督
マシンガン・パニック (1973)	監督, 製作
ポケットマネー (1972)	監督
MOVE (1970)	監督
幸せはパリで (1969)	監督
暴力脱獄 (1967)	監督
ネーム・オブ・ザ・ゲーム／死んだ女の住所録 (1966)	監督
検事コースター (1965)	監督
殺人会社 (1960)	監督